

編集後記

本稿を執筆しているのは2025年3月末であり、ちょうど桜が開花を迎えた頃です。毎年のことですが、長く寒かった冬が過ぎて暖かい春になり、全国各地からの桜の便りが聞かれると同時に入学式・卒業式のシーズンを迎えると、わが国の四季の美しさに触れつつ、別れや旅立ちと新たな出会いの悲喜こもごもに心が揺れます。MHC 読者の皆様にとって、今年の春はいかがでしょうか。

さて、MHC 第32巻第1号をお届けします。今号には、昨年の学会大会で行われた第28回 QCWS のレポートと次回の QCWS に備えた推定アレル一覧表（2025年度版）が掲載されているため、QCWS に参加される皆様におかれましては眼を通しておいいただきたいと思います。また、前回の認定組織適合性技術者講習会テキストの一部（成瀬妙子先生担当分）に誤りがあったための訂正記事を掲載していますので、知識の再確認をお願いします。

さらに、昨今話題となっている研究不正や論文不正への日本組織適合性学会の姿勢を示す対策として、令和7年2月6日に、MHC 投稿規程（和文・英文）を改定するとともに、研究不正等がないことの自己申告様式と論文作成における生成 AI 使用範囲に係る自己申告様式を作成しましたので、本号 MHC にも掲載しています。MHC 読者の皆様におかれては、是非とも改定された MHC 投稿規程をご覧ください、研究不正や論文不正の撲滅に注意を向けていただきたいと思います。なお、MHC 投稿規程の変更については学会 HP にも掲載していますので、ご参照ください。（https://jshi.smoosy.atlas.jp/ja/Instructions_for_Authors_2025）

木村彰方

学会事務局からのお知らせ

入退会手続等の会員管理、登録情報の変更および会費納入については、会員管理システム（SMOOSY）を用いて行っております。

その他の学会運営事項については、ホームページに Q & A ページを設けていますので、ご参照ください。

<https://jshi.smoosy.atlas.jp/ja/FAQ2022>

事務所：

一般社団法人 日本組織適合性学会

〒601-8323 京都市南区吉祥院春日町 21-11